



SPACY100 バーハンドルキット 取扱説明書

商品番号 : 06-02-0500

フレーム番号: JF13-1000001 ~

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用部品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

当製品はあくまでカスタムの素材としてご使用下さい。

補修部品につきましては商品番号及び図中の番号にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

バーハンドルキットについて

取り付けには一部配線の加工が必要になります。

ウインカーの取り付けに穴あけ加工が必要になります。

当製品を使用してバーハンドル化するには下記の当社製品及びホンダ純正部品を別途購入して組み付けて下さい。

当社製品

ハンドルバー・・・ステアリングハンドルパイプ

当製品にはステアリングハンドルパイプ ミドルアップタイプクロムメッキが付属しております。

ステアリングハンドルパイプ セミアップタイプ

(クロムメッキ 06-01-210)

(ゴールドメッキ06-01-211)

(ステンレス 06-01-212)

ステアリングハンドルパイプ ミドルアップタイプ

(ステンレス 06-01-222)

(ブルーアルマイト 06-01-253)

(シルバーアルマイト06-01-255)

スピードメーター(以下の中から選択して下さい。)

ミディアムLCDスピードメーター (09-01-0043)

ラージLCDスピード&タコメーター (09-01-0057)

ブルーLEDスピードメーター (09-01-0051)

ブラック&グリーンスピードメーター (09-01-003)

ホワイト&ブラックスピードメーター (09-01-002)

フューエルメーター 56(09-01-2010)

ホンダ純正部品

Today用

スイッチセット、ウインカー(35020-GFC-890)

キット付属のハーネスに関しては上記スイッチセットに合わせて設計、作成しております。

スイッチASSY・フロントストップ(35340-GFC-890)

レバー、Lハンドル(53178-GW2-000)

上記推奨品以外のハンドル、スイッチ等の使用は自己責任で行って下さい。(取り付け出来ない場合が有ります。)



注意

下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)



警告

下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

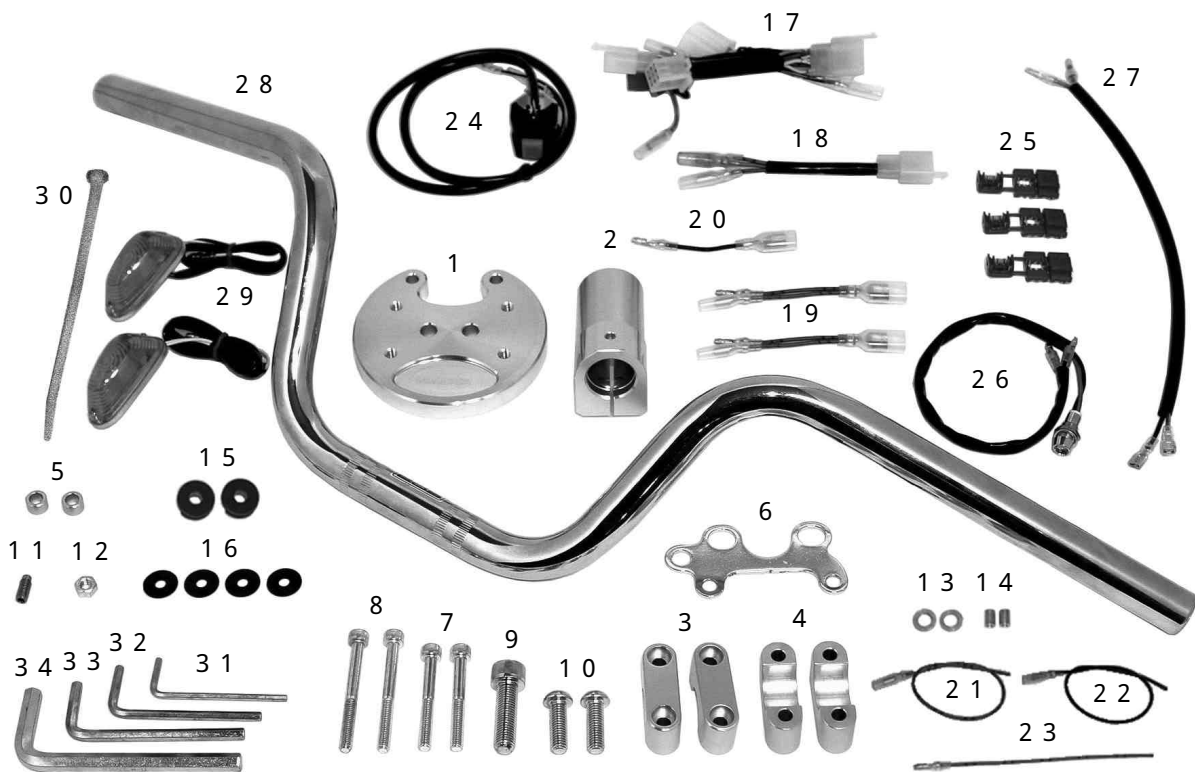
- ・技術・知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。(部品破損等の原因により、転倒・事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて戴きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

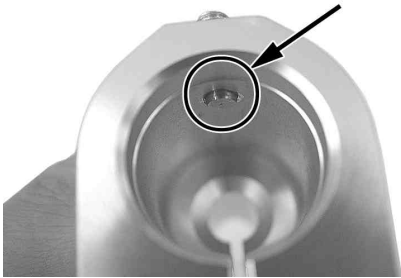
～商品内容～



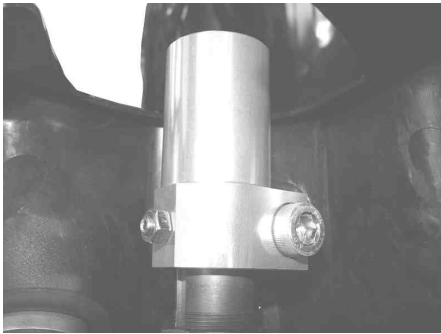
番号	部品名	個数	番号	部品名	個数
1	ハンドルポスト1	1	18	ライトハーネス	1
2	ハンドルポスト2	1	19	サブコード(緑)	2
3	ハンドルアッパーホルダー	2	20	サブコード(黒)	1
4	ハンドルロワーホルダー	2	21	インジケーターコード(赤)	1
5	カラー	2	22	インジケーターコード(黒)	1
6	スピードメーターステー	1	23	フューエルメーターコード(緑)	1
7	ソケットキャップスクリュー 6X50	2	24	スタータースイッチ	1
8	ソケットキャップスクリュー 6X60	2	25	エレクトロタップ	3
9	ソケットキャップスクリュー 10X35	1	26	インジケーターランプ(橙)	1
10	ボタンヘッドスクリュー 8X25	2	27	ストップスイッチサブコード	1
11	ハンドルポストピン	1	28	ミドルアップハンドル	1
12	六角ナット 6mm	1	29	ウインカーランプ(橙レンズ)	2
13	プレーンワッシャ 6mm	2	30	タイラップ 200mm	1
14	メーターマウントカラー	2	31	六角棒レンチ 3mm	1
15	メータークッションラバー	2	32	六角棒レンチ 4mm	1
16	プレーンワッシャ(黒)	4	33	六角棒レンチ 5mm	1
17	サブハーネス	1	34	六角棒レンチ 8mm	1

～取 り 付 け 要 領～

1. キット内容を確認します。
2. 作業に適した工具を用意します。
3. センタースタンドを使用して車体を確実に支えます。
4. ホンダ純正サービスマニュアルを参照して以下の部品を取り外します。
 - ・フロントカバー
 - ・ハンドルフロントカバー
 - ・ハンドルリヤカバー
 - ・ステアリングハンドル
 - ・ヘッドライトユニット
5. キット内容のハンドルポスト2にハンドルポストピンを取り付けます。
この時、ピンの先端がわずかに内側に出る程度まで入れておきます。



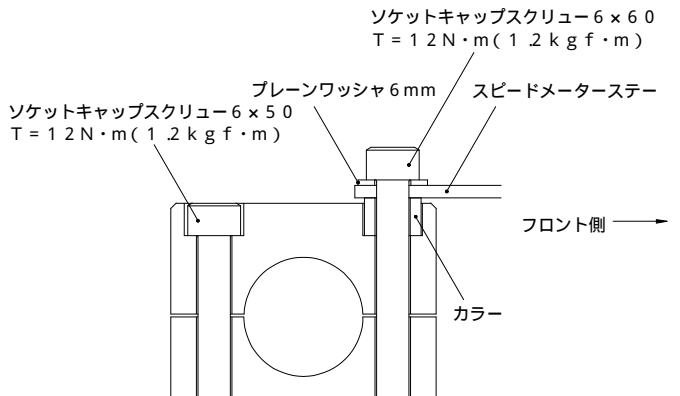
6. ハンドルポスト2をピンとステムシャフトの溝に合わせて取り付けます。
ピンを軽くねじ込んだ後、六角ナット6mmを使用してピンをロックします。
ソケットキャップスクリュー10×35を取り付け、指定トルクで締め付けます。
注意：規定トルクを必ず守って下さい。
 $T = 3.5 \text{ N} \cdot \text{m} (3.5 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



7. ハンドルポスト1を、ボタンヘッドスクリュー8×25を使用して取り付け、指定トルクで締め付けます。
注意：規定トルクを必ず守って下さい。
 $T = 2.2 \text{ N} \cdot \text{m} (2.2 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

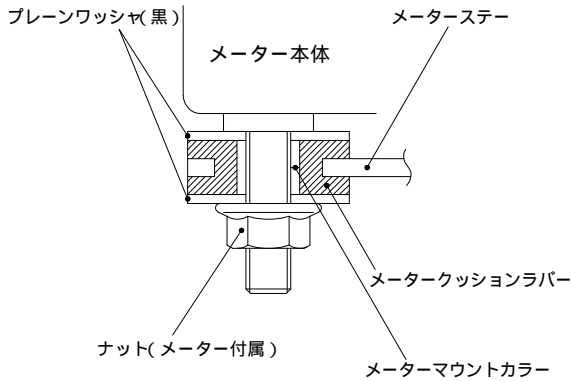


8. キット付属のミドルアップハンドルを仮付けして、ハンドル取り付け角度、スロットルハウジング、フロントブレーキマスター、スイッチセット、ウインカーの取り付け位置を決定します。
スロットルハウジング、リアブレーキブラケットのクランプ部には位置決め用の突起があります。取り付ける場合には、その突起を削り取るかハンドルパイプ部に穴を開けて下さい。
取り付け位置の決定は慎重に行ってください。
取り付けの際には連動ブレーキ機能を取り外す必要があります。
サービスマニュアルを参照して取り外して下さい。
スイッチ類を取り付けた後にハンドルを左右に切りワイヤー類の干渉を確認します。干渉があれば、干渉しないようにカバーの加工を行ってください。
9. ステアリングハンドルパイプの取り付け角度を決め、取り付けます。
この時、ハンドルアップパーホルダーフロント側のザグリ部にキット内のカラーを入れ、スピードメーターステーを同時に取り付けます。
(図参照)
取り付けが完了したらソケットキャップスクリューを指定トルクで締め付けます。
注意：規定トルクを必ず守って下さい。
 $T = 1.2 \text{ N} \cdot \text{m} (1.2 \text{ kgf} \cdot \text{m})$
ハンドルホルダーは前後の隙間が同じになる様に締め付けて下さい。



スピードメーターの取り付け

このキットは当社製スピードメーターを使用する事を前提としております。
取り付けはラバーマウントになっております。ラバーマウント部の組み立て、メーター本体の固定に関しましては図を参考にして下さい。



ウインカーの取り付け

付属のウインカーを取り付けます。
ウインカーの配線をフロントカバーに通す為、フロントカバーを加工する必要があります。通す箇所を確認し、フロントカバーの一部を棒ヤスリ等で削るか、5程度の穴を開けます(写真は取り付け例です。)



ハーネスの取り付け

～サブハーネス～

1. キット付属のサブハーネスをメインハーネスに接続します。
2. ストップスイッチからのハーネスの同様にサブハーネスへ接続します。
3. 接続を確認し、良ければ純正メーターケース内に取り付けられたウインカーリレーを取り外し、サブハーネスに接続します。
4. キット付属タイラップを使用し、ウインカーリレーを固定します。(なるべく振動の少ない場所での固定を行って下さい。)

～スタータースイッチ～

スタータースイッチをハンドルパイプに取り付け、ハーネスを他のケーブル類と同じように車体のフロントカバー内側に取り回します。

～ストップスイッチ～

1. ウィンカースイッチに別途用意したスイッチ A S S Y .フロントストップを取り付けます。(車体から取り外したストップスイッチを利用される場合はハーネスの延長加工を行う必要があります。)フロントブレーキマスターシリンダーのフロントストップスイッチ A S S Y .にキット内のストップスイッチサブコードを取り付けます。
2. スイッチセット、ウィンカーから出ている黒のコードにサブコード(黒)を、緑/黄のコードにサブコード(緑)をさし、後記の配線図を参考に接続します。

～ヘッドライト～

1. キット付属のライトハーネスを使用し、ヘッドライトとライトハーネスのカブラを接続します。
2. スイッチセット、ウィンカーから出ている青、白、緑のコードのギボシにライトハーネスと同じ色同士のギボシをそれぞれ接続します。

～ウインカー～

ウインカーの取り付けにて取り付けた右側、左側のウインカーのギボシにスイッチセット、ウインカーのハーネスから出ているギボシを接続します。

- 右側：空
 - 左側：橙
 - アース：緑
- ウインカーには極性がありません。

～ホーン～

キット付属のサブハーネスの平型端子をホーンへ接続します。
ホーンには極性がありません。

～スピードメーターの配線について～

このキットは当社製スピードメーターを使用する事を前提としております。
後記の配線を参考にして下さい。

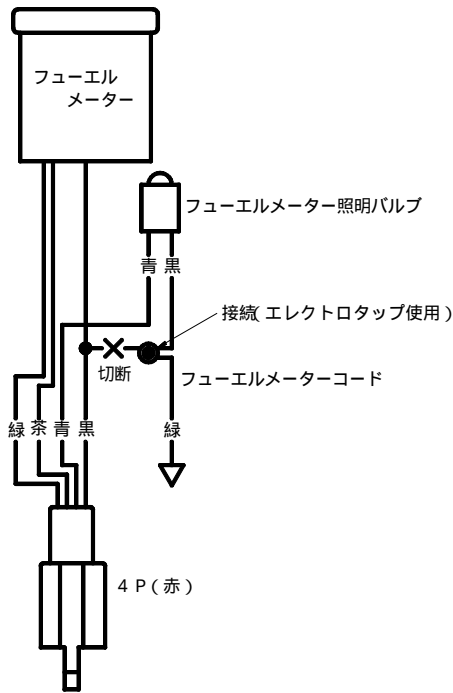
～ウインカインジケータランプの配線について～

- キット付属のウインカインジケータランプの配線を作成します。
1. キット付属のインジケータコード(赤)とサブハーネスのウインカーカブラ手前、黒の配線を付属のエレクトロタップを使い接続します。
 2. キット付属のインジケータコード(黒)とサブハーネスのウインカーカブラ手前、灰の配線を付属のエレクトロタップを使い接続します。
 3. インジケータコードを接続し終わったら付属のインジケータと同じ色に接続します。

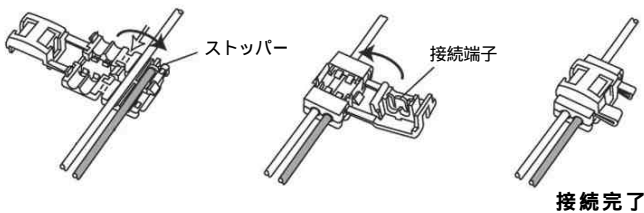
～フューエルメーター～

このキットは当社製フューエルメーターキットを使用する事を前提としております。

1. フューエルメーター A S S Y の裏側のカバーを外し、図の様に配線を加工して下さい(キット内のフューエルメーターコード(緑)をエレクトロタップで接続します。) 切断した部分には必ず絶縁処理を施して下さい。
3. 加工し終わったら再度、カバーを取り付けます。
4. フューエルメーターの4Pカブラ(赤)、フューエルメーターコードのギボシをサブハーネスの4Pカブラ、ギボシとそれぞれ接続します。



エレクトロタップの接続方法



接続しようとするコードをそれぞれエレクトロタップの溝に合わせ、位置決めをし(LED側の配線をしっかりストッパーに当てて下さい。)

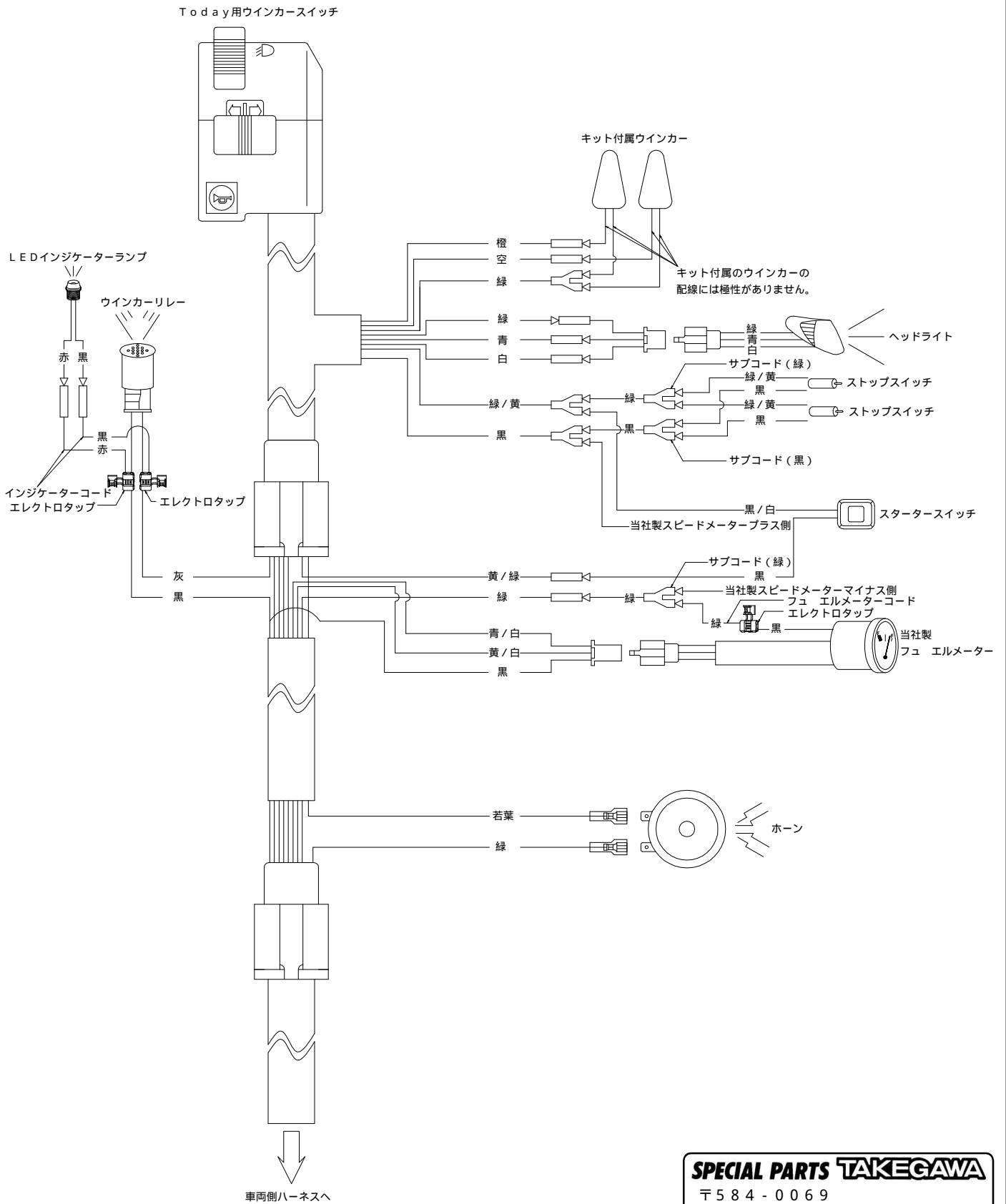
部分から折り返して下さい。これでコードが仮止めされます。

次に接続端子がついている方を折り返して下さい。プライヤーなどで完全にロックするまでしっかりと押さえて下さい。

全ての部品を組み付けた後、風通しの良い場所でエンジンを始動し、各部が正常に作動するかを確認します。

正常に作動しない場合は、バルブ切れやコードの接続不良等が考えられますので再度確認して下さい。

~ 配 線 図 ~



SPECIAL PARTS TAKEGAWA
 〒584-0069
 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
 TEL 0721-25-1357
 FAX 0721-24-5059
 URL <http://www.takegawa.co.jp>